

2020年度 公益財団法人よこはまユース 事業計画

1 事業概要

2020年度は、よこはまユース「第2次中期経営方針（期間3年間）」及び、よこはまユースと横浜市で協議して定めた「団体経営の方向性及び協約（期間3年間）」の最終年となります。

中期経営方針期間及び協約期間内においても、価値観・ライフスタイルの多様化が益々進展し、地域の間人関係は希薄化し、連帯感が薄れつつあります。

青少年は地域の中で生活し、異年齢の子どもたちや大人との関わり合いを通して社会性を身に付け、自律心や協調性、他人を思いやる心など豊かな人間性を育てていきます。そして青少年期に体験活動が豊富なほど、規範意識や物事への意欲、関心などが高い人が多いとの調査結果があります。

よこはまユースは、青少年を取り巻く社会環境を踏まえて、地域で青少年育成に携わっている人材の活動を支援します。

- ①青少年の成長や課題に応じて青少年と関わるができる人材の育成
- ②青少年や若者にとって安心して過ごすことのできる居場所や体験活動の機会の提供
- ③青少年育成に携わる団体や企業への相談・助言や活動する場の提供などの情報提供と発信

（1）主な取組み・事業

取組1：青少年の成長を支える人材の育成

青少年を支える人材や体験活動・地域活動・放課後児童育成に携わる人材を育成するための講座・研修を実施します。また、地域の人たちが青少年や地域に関する知識や課題を共有・理解する機会として、ネットワーク会議・交流会等の実施や地域で開催される講座・研修会に講師を派遣します。

【主な取組み】

- （1）子ども・若者どこでも講座・研修のコーディネート・講師派遣
- （2）市民への啓発（子ども・若者エンパワメントセミナー）
- （3）青少年に関わる人材育成のための研修・講座
- （4）放課後児童健全育成事業従事スタッフの人材育成研修

取組2：地域や団体、企業等と連携・協働した体験活動の拡充

青少年が多様な人々と出会い交流する機会、体験を共有できる機会として、社会参加、自然体験、就労体験、集団宿泊体験等の事業を実施します。また、団体や企業等との連携・協働を目指し、より充実した多様な体験活動の機会を提供します。あわせて、放課後キッズクラブを

運営し、小学生が集団での遊びや体験活動を通じ、自ら学び育つことができる機会を提供します。

【主な取組み】

- (1) 青少年に体験機会や活動の場の提供
- (2) 青少年育成団体や関係機関等と協働した体験機会の提供
- (3) 寄り添い型生活支援事業「かもん未来塾」の運営
- (4) 放課後キッズクラブの運営

取組3：青少年が多様な人々と関わり経験の積み重ねができる地域活動の支援

青少年に対する相談、助言、コーディネート、青少年及び体験活動等の調査、資料収集・情報発信、効果的な場の提供等により、地域活動や青少年の主体的な活動を支援します。

【主な取組み】

- (1) 青少年の居場所・地域活動支援事業
- (2) 青少年を育成する活動の支援、活動の相談・助言・コーディネート
- (3) 青少年課題に関する実態調査、青少年育成に係る活動情報誌「YOKOHAMA EYE´S」の発行
- (4) 青少年交流・活動支援スペース、青少年育成センター、野島青少年研修センターの諸室、物品の貸出

取組4：その他、法人の目的を達成するために必要な取組

職員の人材育成に取組むとともに、寄附金の募集など組織や経営基盤の強化を図ります。また、事業報告や成果を速やかに周知・広報し、多くの市民や青少年に法人をPRし、青少年活動への関心と参加を喚起します。

【主な取組み】

- (1) 賛助会員及び一般寄附者の拡充
- (2) 寄附金拡充を目的とした収益事業「爆笑！濱っ子寄席」
- (3) 広報・PR（「ユースレター」の発行、ホームページ・SNSの活用）
- (4) 職員の人材育成

(2) 事業の柱と公益目的事業区分

法人の定款に定める【事業の柱】と公益認定等ガイドラインで定める【公益目的事業区分】は次の通りです。

【事業の柱】

- I 青少年を支える人材を育成する事業
- II 青少年に体験機会や活動の場を提供する事業

Ⅲ 青少年活動を支援する事業

Ⅳ その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

【公益目的事業区分】

- (1) 講座、セミナー、育成
- (2) 体験活動等
- (3) 相談、助言
- (4) 調査、資料収集
- (5) 施設の貸与

I 青少年を支える人材を育成する事業

- (1) 講座、セミナー、育成

この事業は、青少年を支える人材や活動の核となる青少年を養成することで、青少年と大人が共に育つ環境を醸成し、青少年の育成に寄与することを目的としています。

青少年及び青少年育成に関する知識や技能を習得することで、青少年育成への理解を深め青少年育成活動の普及を推進し、青少年が自ら学び育つことができる機会の充実や自立支援に関わる人材を育成します。

【主な事業】

- 子ども・若者に関する講座・研修のコーディネート・講師派遣
- 市民への啓発事業
- 講師派遣事業
- 放課後児童健全育成事業従事スタッフの人材育成研修
- 地域・学校との連携・協力事業
- 青少年に関わる人材育成のための研修・講座
- 青少年団体等を支援するための研修・講座
- 行政機関や青少年支援団体等と連携した人材育成
- 青少年団体等のネットワーク形成事業
- 青少年指導者育成者研修
- 青少年ボランティアの養成
- 地域人材の発掘

II 青少年に体験機会や活動の場を提供する事業

- (2) 体験活動等

この事業は、青少年が学校や家庭では得にくい多様な体験活動に参加することで、青少年の育成に寄与することを目的としています。

青少年が体験を通じ自ら感じ考えることで学び育つことができる機会として、就労体験、社会体験、自然体験、集団宿泊体験等の事業を企画・実施しています。

【主な事業】

- 青少年に体験機会や活動の場の提供事業
- 青少年育成団体や関係機関等と協働した体験機会の提供
- 道志村と連携した社会体験・交流プログラム
- 寄り添い型生活支援事業
- 放課後キッズクラブの運営
- 放課後キッズクラブへのボランティア・インターンシップの受け入れ
- 青少年の交流・体験事業
- 青少年の社会参加事業
- 異世代地域交流事業
- 青少年支援事業
- 体験プログラムの提供
- 自然体験キャンプ
- 体験・食育教室
- 自然環境保全事業
- 困難を抱える青少年のための体験活動支援
- 地域交流事業

Ⅲ 青少年活動を支援する事業

(3) 相談、助言

この事業は、青少年が事業に関わり自ら学び・育つ機会を提供するための相談・助言を行い、青少年と大人が共に育つ環境を醸成することで青少年の育成に寄与することを目的としています。

【主な事業】

- 青少年の居場所・地域活動支援事業
- 青少年を育成する活動の支援
- 活動の相談・助言
- 相談による活動支援事業
- 相談・コーディネート
- 情報提供

(4) 調査、資料収集

この事業は、青少年活動に活用できる資源の調査や事業効果を検証し、青少年育成活動

のための基礎資料としての活用や、青少年団体及び教育機関等に提供することで、青少年の育成に寄与することを目的としています。

【主な事業】

- 調査・研究事業
- 第三者による事業の検証
- 体験プログラムの調査研究

(5) 施設の貸与

この事業は、青少年育成活動を展開するための安全で効果的な場を提供することで、青少年の育成に寄与することを目的としています。

【主な事業】

- 活動の場の提供による支援事業
- 諸室及び物品の貸出
- 施設・設備貸出事業
- 利用促進事業

IV その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

この事業は、収益事業及び法人運営のための取組みです。

ア 寄附金募集事業

当法人の取り組みを広く市民に周知し、理解を深め協力を得ることを目的として、収益事業の実施、募金箱の設置、賛助会員及び一般寄附者の拡充のための事業を行っています。

【主な事業】

- 賛助会員及び一般寄附者の拡充
- 寄附金拡充を目的とした収益事業

イ 事務局運営

公益財団法人としての使命を果たすとともに、安定して継続的に運営できるよう、職員の人材育成や組織運営の強化を更に推進します。

【主な事業】

- 法人の広報・PR
- 職員の人材育成

2 事業区分体系表

事業区分	担 当 部 署						
	事業企画課 事業係	かもん 未来塾	キッズ 運営課	青少年 交流・活動 支援スペース	青少年育成 センター	野島 青少年研修 センター	総務課
講座、セミナー、 育成 (8頁)	1 子ども・若者に関する講座・研修のコーディネート・講師派遣 2 市民への啓発事業 3 講師派遣事業		1 放課後児童健全育成事業従事スタッフの人材育成研修	1 地域・学校との連携・協力事業	1 青少年に関わる人材育成のための研修・講座 2 青少年団体等を支援するための研修・講座 3 行政機関や青少年支援団体等と連携した人材育成 4 青少年団体等のネットワーク形成事業	1 青少年指導者育成者研修 2 青少年ボランティアの養成 3 地域人材の発掘	
体験活動等 (10頁)	4 青少年に体験機会や活動の場の提供事業 5 青少年育成団体や関係機関等と協働した体験機会の提供 6 道志村と連携した社会体験・交流プログラム	1 寄り添い型生活支援事業	2 放課後キッズクラブの運営 3 放課後キッズクラブへのボランティア・インターシップの受け入れ	2 青少年の交流・体験事業 3 青少年の社会参加事業 4 異世代地域交流事業 5 青少年支援事業		4 体験プログラムの提供 5 自然体験キャンプ 6 体験・食育教室 7 自然環境保全事業 8 困難を抱える青少年のための体験活動支援 9 地域交流事業	
相談、助言 (13頁)	7 青少年の居場所・地域活動支援事業 8 青少年を育成する活動の支援 9 活動の相談・助言			6 相談による活動支援事業	5 相談・コーディネート 6 情報提供		

事業区分	担 当 部 署						
	事業企画課 事業係	かもん 未来塾	キッズ 運営課	青少年 交流・活動 支援スペース	青少年育成 センター	野島 青少年研修 センター	総務課
調査、資料収集 (15 頁)	10 調査・研究 事業				7 第三者による 事業の検証	10 体験プログラムの調査 研究	
施設の貸与 (16 頁)				7 活動の場の 提供による 支援事業	8 諸室及び物 品の貸出	11 施設・設備 貸出事業 12 利用促進事 業	
その他事業 (17 頁)							1 賛助会員 及び一般 寄附者の 拡充 2 寄附金拡 充を目的 とした収 益事業 3 法人の広 報・PR 4 職員の人 材育成

3 実施事業一覧

(1) 講座、セミナー、育成

社会的な課題をはじめ青少年育成活動の実践から得た課題を基に、テーマを定め必要に応じ専門機関・団体等と連携し講座・研修を実施します。

【主な事業・取組み】

事業企画課 事業係

事業名	事業内容	実施時期／回数
子ども・若者に関する講座・研修のコーディネート・講師派遣	地域の団体や学校、PTAが主催する青少年課題（子どもの関わり方、インターネット・スマートフォン・SNS、非行、性教育、薬物、心の問題 等）をテーマとした研修や講座へコーディネートや講師を派遣することで、研修の充実と青少年育成・支援に関する地域力の向上を目指します。 ・知っておきたい！子ども・若者どこでも講座	通年 64回
市民への啓発事業	市民向け啓発事業を通して、青少年への理解を深め、地域の大人が青少年を見守る目を育てます。 (1)子ども・若者エンパワメントセミナー (2)青少年の地域活動拠点と連携した啓発事業 【新規】	(1) 1回 (2) 1回
講師派遣事業	地域における青少年活動や居場所づくり活動等の充実・発展のために職員の派遣を行います。 【自主事業】	通年

キッズ運営課

事業名	事業内容	実施時期／回数
放課後児童健全育成事業従事スタッフの人材育成研修	「放課後児童健全育成事業（放課後キッズクラブ、放課後児童クラブ、届出のみ事業所）」及び「はまっ子ふれあいスクール」が、各事業の目的を達成するために必要な資質を備えた人材を育成するための研修を実施します。 ※「横浜市放課後児童育成事業人材育成研修」を受託	通年

事業施設課 青少年交流・活動支援スペース

事業名	事業内容	実施時期／回数
地域・学校との連携・協力事業	<p>地域で活動する人や団体等との連携強化を図り、青少年へ課題の理解や関心を深めることにより、地域で青少年を見守り育てる取り組みをします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域・学校との連携・協力 ・地域・保護者向けの啓発 	通年

事業施設課 青少年育成センター

事業名	事業内容	実施時期／回数
青少年に関わる人材育成のための研修・講座	<p>地域で青少年に関わる人材のレベルアップを図るための、研修・講座を実施します。</p> <p>新たに、地域活動の担い手となる若い世代を対象として研修・講座を実施します。</p> <p>(1) 子ども・青少年の理解つながる研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青少年理解の基礎講座（前期） ・青少年課題に対応するための連続講座（後期） <p>(2) 青少年と関わるためのスキルアップ研修</p> <p>(3) 次世代人材の育成研修</p>	<p>(1) 前期 4 回、後期 4 回</p> <p>(2) 2 回</p> <p>(3) 1 回</p>
青少年団体等を支援するための研修・講座	<p>団体運営のヒントや活動に役立つ考え方や手法を学ぶ研修を実施します。</p> <p>(1) 活動に役立つマネジメントセミナー</p> <p>(2) 青少年の居場所づくり実践見学会【新規】</p>	<p>(1) 2 回</p> <p>(2) 2 回</p>
行政機関や青少年支援団体等と連携した人材育成	<p>行政機関や青少年団体等との協働により、幅広い人材の育成を図ります。</p>	4 団体以上
青少年団体等のネットワーク形成事業	<p>青少年育成や団体運営に関する課題の共有やノウハウなどの情報交換を通して、団体・施設間の学び合いを推進します。</p> <p>(1) 青少年育成関係者の交流勉強会（ユースゼミ）</p> <p>(2) 子ども青少年に関わる関係者の集い（大交流会）</p>	<p>(1) 6 回</p> <p>(2) 1 回</p>

事業施設課 野島青少年研修センター

事業名	事業内容	実施時期／回数
青少年指導者育成者研修	青少年育成に関わる指導者・育成者の支援を目的とし、青少年指導者・育成者を対象とした実践的な講習会を実施します。	4月
青少年ボランティアの養成	ボランティア活動機会の提供を通じて、青少年自身に体験活動の場の提供・活動支援を行うとともに、青少年リーダーを育てます。	通年
地域人材の発掘	事業を通じて、地域住民にボランティア活動や事業連携の機会を提供し、青少年育成に携わる地域人材を発掘します。	通年

(2) 体験活動等

参加者がお互いに協力して目標を達成していく過程で、青少年が社会性や協調性を育み自ら成長していくことができるよう、集団や個人の特性に応じて活動領域や手法を変え体験活動を実施するとともに、青少年事業の研究・調査・開発を行います。

あわせて、放課後キッズクラブを運営し、小学生が集団での遊びや体験活動を通じ、自ら学び育つことができる機会を提供します。

【主な事業・取組み】

事業企画課 事業係

事業名	事業内容	実施時期／回数
青少年に体験機会や活動の場の提供	地域の青少年育成団体や関係機関等と協力し、自然環境や社会資源を活用した青少年の体験活動の機会を提供します。 ・体験活動の普及・啓発に係る広報活動	通年
青少年育成団体や関係機関等と協働した体験機会の提供	青少年育成団体や関係機関等と協力して、外国につながる高校生を対象に、母語を活かした案内通訳ボランティア体験の機会を提供します。	2回（7月～10月）
道志村と連携した社会体験・交流プログラム	道志村と横浜市の友好交流を促進するために道志村児童の受入事業を実施します。	11月

事業企画課 かもん未来塾

事業名	事業内容	実施時期／回数
寄り添い型生活支援事業	<p>困難を抱えている小中学生を対象に「気づき、やる気、希望」を引き出す、学習支援、生活支援、総合支援を実施するとともに、地域や専門機関と連携し、子どもを見守る地域環境を築きます。</p> <p>・かもん未来塾の運営</p>	<p>通年 (月・火・水・金曜日) 14時～19時 (木曜日) 14時～21時</p>

キッズ運営課

事業名	事業内容	実施時期／回数
放課後キッズクラブの運営	<p>遊びや子ども同士の関わりを通して、自主性や社会性、創造性を育み、基本的な生活習慣を身に付けられるよう、保護者・学校・地域と連携しながら児童の発達段階に応じた育ちを支援します。また、平成18年度開設の名瀬小学校放課後キッズクラブの運営法人再選定に応募します。</p> <p>(1) 学校教育では得られない体験プログラム等の実施 (2) 評議会、保護者会の開催 (3) 主任・副主任会議の開催 (4) 利用者アンケートの実施 (5) 職員人材研修 ア 主任を対象としたリスクマネジメント対応等の課題解決に向けた研修 イ 副主任を対象とした事務研修や児童・保護者対応等の研修 ウ 非常勤職員を対象とした具体的事例に基づく疑問や不安の解消・解決に向けた研修 エ 放課後児童支援員資格を有する職員を対象とした、エリア別の情報交換や勉強会</p>	<p>通年 26か所 (1) 4,600回 (26か所計) (2) 評議会 /各キッズクラブ 2回 保護者会 /各キッズクラブ 2回以上 (3) 13回 (4) 1回 (5)-ア 3回以上 (5)-イ 3回以上 (5)-ウ 2回 (5)-エ 随時</p>
放課後キッズクラブへのボランティア・インターシップの受け入れ	<p>ボランティア活動希望者や社会貢献活動実習生を受け入れます。</p>	<p>通年</p>

事業施設課 青少年交流・活動支援スペース

事業名	事業内容	実施時期／回数
青少年の交流・体験事業	<p>青少年が主体的に企画した活動をサポートし、青少年とともに一緒になって実現を図ります。また、青少年向けに施設情報やイベント情報を発信し、体験活動への参加を促します。</p> <p>(1) 交流促進事業 (2) 青少年チャレンジ事業</p>	<p>(1) 12回 (2) 4回</p>
青少年の社会参加事業	<p>社会体験・就労体験を通して、青少年が社会や仕事について知り、社会や将来を考えるきっかけとなる体験を提供します。</p> <p>(1) 社会体験・就労体験活動 (2) 青少年ボランティア事業 (3) 青少年委員会の運営</p>	<p>(1) 2回 (2) 2回以上 (3) 通年</p>
異世代交流促進事業	<p>地域や地域団体の大人と青少年が交流を深め、地域社会とつながる場を提供します。</p> <p>・地域交流事業</p>	通年
青少年支援事業	<p>困難を抱える青少年が、地域の大人や他の青少年と出会い関わる機会をつくり、課題のある青少年の支援の充実を図ります。</p> <p>・中高生を対象とした居場所づくり</p>	通年

事業施設課 野島青少年研修センター

事業名	事業内容	実施時期／回数
体験プログラムの提供	<p>利用者のニーズや学校の教育カリキュラムに応じた体験プログラムを提供することで、多くの青少年に体験機会を提供します。</p> <p>(1) 施設特性を活かしたプログラムの提供 (2) 自然環境を活かしたプログラムの提供</p>	<p>(1) 通年 (2) 通年</p>
自然体験キャンプ	<p>青少年に体験機会を提供し、学校や学年を超えた仲間との交流や仲間と協力することで協調性や社会性を育む機会を提供します。</p> <p>(1) 海活動体験キャンプ (2) カヌー体験キャンプ (3) 秘密基地づくり体験キャンプ</p>	<p>(1) 5月 (2) 9月 (3) 10月</p>

体験・食育教室	個人や親子を対象に、初めてのことに挑戦するアドベンチャー体験や、家族で調理に挑戦し、食べること・調理することへの興味、食の大切さを体感する教室を実施します。 (1)体験教室（カヌー） (2)食育教室	(1) 5月 (2) 2月
自然環境保全事業	野島海岸の清掃を通じて、海洋汚染の実態を広く市民に知らせる活動をします。	7月～3月／4回
困難を抱える青少年の体験活動支援	宿泊体験等の集団行動や日常生活では体験する機会の少ない機会を提供し、様々な人との交流することで、青少年のコミュニケーション能力の向上や自信回復を図れるよう生活体験や集団活動の機会を提供します。 (1)不登校児童生徒の宿泊体験 (2)障がいのある児童生徒の宿泊体験 (3)寄り添い型生活支援事業につながる児童生徒の宿泊体験	(1) 9月 (2) 12月 (3) 12月
地域交流事業	施設の活動及び青少年育成活動への理解を深めてもらうため、事業連携を通じて近隣地域との交流を深めます。 (1)地域住民と連携した事業の実施 (2)地域や地域で活動する団体と連携した防災への取組み	(1) 通年 (2) 通年

(3) 相談、助言

青少年が事業に関わることで自らが学び・育つ機会を幅広く提供するために、相談、助言、情報提供、コーディネート、研修講師の派遣・紹介、研修や地域活動のプランニング等、多様な支援を行います。

【主な事業・取組み】

事業企画課 事業係

事業名	事業内容	実施時期／回数
青少年の居場所・地域活動支援事業	地域の団体による青少年育成活動および青少年活動への助言等の支援を行います。 ・青少年の地域活動拠点事業への助言等 ・地域の青少年育成活動の推進・支援(磯子区、神奈川区、緑区等)	通年

青少年を育成する活動の支援	<p>地域の団体による青少年育成活動および青少年活動に対する支援を通して、青少年が大人とともに育つ環境づくりに取り組みます。</p> <p>また、企業等の青少年育成をテーマとした社会貢献活動の支援に取り組みます。</p> <p>(1) 中退や進路未決定などのリスクを抱える高校生の支援（横浜総合高校ようこそカフェ）</p> <p>(2) 青少年をテーマとしたCSR活動の支援</p> <p>(3) 青少年の支援に関する団体等との連絡会</p>	<p>(1) 通年</p> <p>(2) 通年</p> <p>(3) 6月</p>
活動の相談、助言	<p>地域、企業、団体等への活動プランニングや助言を通して、地域の青少年活動を推進します。</p>	通年

事業施設課 青少年交流・活動支援スペース

事業名	事業内容	実施時期／回数
相談による活動支援事業	<p>青少年に対する日常的な相談、助言、傾聴を行い、信頼関係を築き青少年の成長と自立を支援します。</p> <p>(1) 日常的な相談支援事業</p> <p>(2) 個別相談事業</p> <p>(3) 啓発事業</p>	<p>(1) 通年</p> <p>(2) 通年</p> <p>(3) 1回</p>

事業施設課 青少年育成センター

事業名	事業内容	実施時期／回数
相談・コーディネート	<p>青少年の指導者・支援者および関係団体に対して、プログラムの企画立案や組織運営、資金調達会場の優先利用、地域での活動、研修会の講師選定や企画等の相談・コーディネートを行います。</p>	通年
情報の提供	<p>青少年育成に関する情報や図書などが閲覧・収集できる「ユースライブラリー」の運営、ホームページやSNS等を通じて、青少年関係情報を発信します。</p> <p>(1) ユースライブラリーの運営</p> <p>(2) 青少年関係情報の収集・発信（情報収集・提供）</p> <p>・人材育成研修・講座や講師情報の提供</p> <p>(3) 交流スペースを活用した企画展【新規】</p>	<p>(1) 通年</p> <p>(2) 通年</p> <p>(3) 通年</p>

(4) 調査、資料収集

青少年育成事業を充実するため、横浜市内の青少年活動や企業の社会貢献活動等の情報収集を行い、青少年が自ら学び育つことができる活動領域の拡大や活動機会を充実するため、市内の活動の調査、新規事業の開発を行います。

【主な事業・取組み】

事業企画課 事業係

事業名	事業内容	実施時期／回数
調査・研究事業	<p>青少年育成事業の充実を図るため、中間支援組織として事業実施団体の情報収集や活動の支援を行うとともに、事業成果等の発信を行います。</p> <p>(1) 青少年育成事業に関する情報収集と発信 ・ホームページやSNS等を活用した情報提供</p> <p>(2) 青少年課題に関する実態調査</p> <p>(3) 青少年育成に係る活動情報誌「YOKOHAMA EYE`S」の発行</p> <p>(4) 青少年課題をテーマとした事例研究会・勉強会の開催</p>	<p>(1) 通年</p> <p>(2) 通年</p> <p>(3) 1回発行</p> <p>(4) 1回</p>

事業施設課 青少年育成センター

事業名	事業内容	実施時期／回数
第三者による事業の検証	<p>青少年育成に携わる学識経験者や実践者などによる外部者との意見交換の機会を設け、施設運営や実施する研修・講座を多角的な視点から検証します。</p>	年2回

事業施設課 野島青少年研修センター

事業名	事業内容	実施時期／回数
体験プログラムの調査研究	<p>多様化する青少年のニーズにあった効果的な体験プログラムを提供するため、体験プログラム実施校を対象にアンケート調査を行い、体験プログラムの検証及び改善を図ります。</p>	通年

(5) 施設の貸与

指導者・育成者による打合せや準備、活動の場として施設を提供するほか、青少年が主体的に関わることができる体験活動や、宿泊プログラムがより充実できるように活動の支援を行います。

なお、施設の特徴や利用案内について、施設パンフレットやホームページに情報を掲載し幅広く周知します。

【主な事業・取組み】

事業施設課 青少年交流・活動支援スペース

事業名	事業内容	実施時期／回数
活動の場の提供による支援事業	<p>青少年が目的に応じて気軽に利用できるスリースペースを運営します。また、誰でも参加できる幅広いプログラムを提供し、より多くの青少年が出会える機会を提供します。</p> <p>(1) フリースペースの運営 (2) 諸室の貸出 (3) 施設情報、イベント情報の発信</p>	<p>(1) 通年 (2) 通年 (3) 通年</p>

事業施設課 青少年育成センター

事業名	事業内容	実施時期／回数
諸室、物品の貸出	<p>研修室や機材、印刷機、着ぐるみなどの貸出を行うことで地域の青少年活動を支援します。</p> <p>(1) 研修室や研修機材等の貸出 (2) 団体活動の支援（プリントルーム、交流スペースの提供等） (3) 利用者サービスの向上（空き室情報提供、貸ロッカー等） (4) 利用促進（SNSや定期レターによる利用促進）</p>	<p>(1) 通年 (2) 通年 (3) 通年 (4) 通年</p>

事業施設課 野島青少年研修センター

事業名	事業内容	実施時期／回数
施設・設備貸出事業	<p>施設の安全性と利便性を高めるとともに、利用団体の活動目的や特性を配慮しプログラムをサポートします。</p> <p>(1) 事前相談における丁寧な対応、柔軟なコーディネート (2) 利用者の利便性の向上のための物品販売 (3) 体験活動に役立つ情報（気象・服装）の発信 (4) 効率的な運営のための利用方法の改善</p>	<p>(1) 通年 (2) 通年 (3) 通年 (4) 通年</p>
利用促進事業	<p>多くの青少年や青少年指導者に体験活動や研修の機会を提供するため、施設利用の活用しやすさを広く周知します。</p> <p>(1) SNS、チラシ、広告による広報活動 (2) 施設開放イベント</p>	<p>(1) 通年 (2) 2月</p>

(6) その他事業

この事業は、収益事業及び法人運営のための取組みです。

ア 寄附金募集事業

法人の取り組みを広く周知し、理解を深め協力を得ることを目的として、収益事業の実施、賛助会員及び一般寄附者の拡充のための事業を行います。

【主な事業・取組み】

総務課

事業名	事業内容	実施時期／回数
賛助会員及び一般寄附者の拡充	法人の活動をパンフレットやホームページに掲載し、賛同者、理解者を増やすことにより、新規会員の拡充を図ります。	通年
寄附金拡充を目的とした収益事業	落語を通じて法人事業に関わることで、青少年活動への理解と関心を深めます。 ・爆笑！濱っ子寄席（チャリティー寄席） 【収益事業】	12月実施

イ 法人運営

公益財団法人として安定して継続的に運営できるよう、職員の人材育成や組織管理の強化に取り組みます。

【主な事業・取組み】

総務課

事業名	事業内容	実施時期／回数
法人の広報・PR	法人の活動や情報を発信することで、青少年育成の理解と関心につなげます。 (1) よこはまユースレターの発行 (2) ホームページ、SNSの運用と維持・管理	(1) 年間3号発行 (2) 通年
職員の人材育成	職員が職責と役割に応じた能力を発揮するため、能力開発段階に応じた研修を実施します。 ・「2020年度人材育成計画」の策定と研修	通年